

共に生きる世界をつくるために
一人ひとりができること



KONISHIKIさん来たる!!



感じる・ふれあう・助け合う 世界につながる国際協力のお祭り

International Cooperation Festival - bringing the world closer through education, interaction and mutual assistance.

ONE WORLD FESTIVAL

ワン・ワールド・フェスティバル

2008年12月20日[土]10時-17時 21日[日]10時-16時

会場：大阪国際交流センター

地下鉄：谷町九丁目駅／近鉄：上本町駅

ご来場は、電車・バスなど公共交通機関をご利用下さい。周辺道路への駐車はお断り致します。

ホームページ <http://www.interpeople.or.jp/owf>

入場無料

FREE ADMISSION

【主催】ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会

(社)アジア協会アジア友の会、(財)アジア・太平洋人権情報センター、インターコミュニケーション大阪、インターナショナル、(財)オイスカ関西総支部、大阪ガス(株)、(特活)大阪環境カウンセラー協会、(財)大阪国際交流センター、(財)大阪府国際交流財団、(財)大阪YMCA、関西電力(株)、(独法)国際協力機構大阪国際センター、国際文化交流協会、(特活)ごみゼロネット大阪、在日コリアン青年連合、JAYN (Japan Africa Youth Network)、(特活)地域環境デザイン研究所ecotone、帝塚山学院大学国際理解研究所、(特活)南東アジア交流協会、(社)日本国際民間協会NICCO、フェアトレード・サマサマ、(特活)フリー・ザ・チルドレン・ジャパン (五十音順)

【協力】外務省

【協賛】伊藤ハム(株)、(株)ウエシマコーヒーフーズ、大阪ガス(株)、大阪府生活協同組合連合会、(社)大阪労働者福祉協議会、関西電力(株)、近畿労働金庫、(株)近鉄百貨店、(財)国際開発高等教育機構、(財)国際協力推進協会、国連環境計画/国際環境技術センター、三洋電機(株)、シャープ(株)、(宗)真如苑、住友生命保険(相)、全労済大阪府本部、(財)太平洋人材交流センター、(財)大遊協国際交流・援助・研究協会、(株)高島屋、(財)地球環境センター、(財)日本国際協力システム、(財)日本国際協力センター、日本生命保険(相)、パナソニック(株) (五十音順)

【運営協力】エスベック(株)、(株)大塚商会、サラヤ(株)、富士ゼロックス(株)

【後援】総務省、文部科学省、経済産業省、環境省、近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、大阪府PTA協議会、大阪市PTA協議会、大阪商工会議所、(社)関西経済連合会、(社)関西経済同友会、連合大阪、(株)ゆうちょ銀行大阪支店、(独法)国際交流基金、(財)自治体国際化協会、(財)ユネスコ・アジア文化センター、(財)大阪21世紀協会、(財)大学コンソーシアム京都、(特活)大学コンソーシアム大阪、(特活)南大阪地域大学コンソーシアム

詳しいお問い合わせは ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会事務局

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6 大阪国際交流センター 2階 (特活)関西国際交流団体協議会内

TEL 06-6773-0256 / FAX 06-6773-8422 E-mail: onefes@interpeople.or.jp <http://www.interpeople.or.jp/owf>

16th

ONE
WORLD
FESTIVAL



16th. ONE WORLD FESTIVAL



【活動紹介展】

●**NGO/NPO大集合**
関西に拠点をもちNGO/NPOが一堂に集い、ビデオやスライドで活動を紹介。幅広い活動にふれてください。国際協力に関する書籍を集めたブックフェアやNGO相談員による情報&相談コーナーもあります。

●**茶会へようこそ 異文化体験コーナー**
日本の茶道や中国茶、韓国茶などを飲みながら伝統文化や暮らしについて話しましょう。いろいろな国や地域の文化体験のコーナーもあります。

●**モンゴルのゲル体験**
屋外に本物のモンゴルのゲルを設置。組み立てや解体も体験でき、ゲルの中では馬頭琴演奏やモンゴロ文化紹介などを行います。屋内にもミニゲルが出現します。

●**ODA実施機関・政府機関**
ODA（政府開発援助）のプロジェクトや政府機関・ODA実施機関などの活動を合同ブースでわかりやすく紹介。映像を使った紹介や相談コーナーもあります。

●**国際機関**
日本に事務所を開設している国連機関が、環境や貧困問題、開発など世界各地での活動を紹介します。

●**アパハウス外国語絵本読み聞かせ「アイアイ」**
20日（土）13時30分～14時、15時～15時30分
日本語、英語、中国語、韓国語、朝鮮語による絵本の読み聞かせを開催。親子で世界の絵本を読んで各国・地域のことばや文化に親しんでみませんか。

●**地雷撤去の実演と写真展・風刺画展**

●**写真展「Same time, different place～世界の子どもたち」**

●**国際協力に関する人材育成機関**
留学生の受け入れ、学生のボランティア活動や国際協力活動の支援、国際理解教育など、教育機関の取り組みを紹介。

●**企業の社会貢献活動**
国際交流・協力、子どもの支援、環境保全などをテーマに、社会貢献に積極的に取り組んでいる企業が、その取り組みを紹介。

民族料理模擬店

NGOや在住外国人グループが母国や支援国の民族料理を紹介し、「食」を通して異文化理解を深めます。ゴミを出さない「ディッシュ・リユース・システム」や、絵文字で原材料を表示した「原材料ピクトグラム表示」も導入。

※マイ箸、マイ食器を持ってきてね！

【体験】

- 楽しい環境体験コーナー**
燃料電池の実験やリサイクル工作、アロマキャンドルづくりなど楽しい体験を通して地球環境について考えてみましょう。
- 民族音楽・舞踊のステージ**
- コイン大作戦、民族衣装の着付け、アジアの遊び体験、クイズラリー**

【交流】

●**キャンドルの交流パーティー～うた・光・メッセージを世界へ～**
20日（土）17時30分～19時 参加費300円
「環境保全や世界の平和のために私たちができること」をメッセージに託し、カードやキャンドルを飾って来場者や出演者、ボランティアが交流し世界の平和を願います。

【シンポジウム】

●**「国際協力について語ろう！」**
21日（日）14時～16時
日本の国際協力の検証やODAとNGOの連携などについての討論と市民対話。パネリストは、外務省幹部、NGO代表、研究者、ジャーナリストなど。共催＝外務省

●**ユネスコの無形文化遺産の保存活動**
20日（土）13時～14時30分
ユネスコが推進している無形文化遺産保存活動についての解説、能のルーツといわれる大阪・八尾の「高安能」、日本最古の民衆踊りの「住吉踊り」の実演を通して、日本の無形文化の継承と保存について考えます。共催＝近畿ユネスコ協議会

●**ワン・ワールド・フェスティバル/「国際協力ひろば」特別シンポジウム**
現役力士時代から「KONISHIKIキッズ基金」を創設し、音楽活動をはじめさまざまな活動を通じて、日本とハワイの子どもの未来をバックアップしているKONISHIKIさんに、子どもたちが持つ可能性や、私たちにできる身近な国際協力について、これまでの経験を交えながらお話しいただきます。講師＝KONISHIKIさん 共催＝読売新聞大阪本社等「国際協力ひろば」

【ワークショップ・セミナー】

- 「チョコの来た道」「コーヒーから知る貿易」「フェアトレード入門」「私の街のフェアトレード」**
20日（土）10時～17時
チョコレートやコーヒーなどの例から世界の貿易の現状を知り、フェアトレードの必要性や役割について考えます。身近にあるフェアトレード製品やお店も紹介。
- 世界の手話講座**
20日（土）10時～12時
海外の手話を学習し、世界の難聴者に対する理解を深めましょう。
- 国際開発金融機関キャリアセミナー**
20日（土）15時～17時
開発途上国の政府を資金・技術協力・助言・経済分析など、経済面から支援する国際開発金融機関としての世界銀行、アジア開発銀行、国際通貨基金の駐日事務所スタッフが「どのような職場か」「就職の方法」などをインタビュー形式で説明します。

【映画】上映

人権や貧困問題、児童労働などをテーマとした選りすぐりの映画を2日間にわたり上映。劇場ではなかなか公開されない各団体お薦めの作品です。ぜひ、この機会をお見逃し無く！映画により要参加費・資料代。

20日（土）	●10時30分～「ふるさとをください」	21日（日）	●10時～「ビルマ、パゴダの影で」
	●12時30分～「ダルフル・ナウ」		●12時30分～「Is this life?～インドの女の子たちの現実」
	●15時～「女工哀歌」		●14時30分～「すべての人間は自由で平等…」

【パネルディスカッション】

●**「日本ブラジル交流年」記念トークイベント 異文化大冒険に挑戦する21世紀日本の「内なる国際化」**
21日（日）11時～13時
多文化共生社会の考え方に基いて、日系ブラジル人コミュニティに経済的自立を促す施策が適切かつタイムリーに展開できるか。これからの日本とブラジル両国の関係や日本における多文化共生社会のあり方について考えます。共催＝大阪・サンパウロ姉妹都市協会

20日（土）13時～15時 来てね!!

KONISHIKIさん 来たね!!

●家にええな…～難民になるってどういうこと？

20日（土）12時30分～14時30分
セーブ・ザ・チルドレンを通じた国際協力活動を知るためのポスター教材を用いたワークショップ。避難民キャンプのイラストやケースストーリーを通じて、難民の状況や難民に対する支援活動について学んでみませんか？

●**アフリカで一番広くてジニャーダンって？**
20日（土）15時～17時
スーダンに関するクイズなどを通じて、スーダンと周辺諸国の歴史や情勢、生活、そしてJVCが行っている人道支援活動を紹介し、アフリカ最大の面積をもちながら、あまり知られていないスーダンについてたくさんのお話をするとともに、日本との関係について考えます。



●クイズ&トーク 日本語教師びっくり異文化体験

20日（土）15時～17時
世界の日本語教育や国際交流基金の日本語教育事業、異文化エピソードを紹介。クイズや日本語教育専門員のトークを通して、日本語教師の仕事について知ってください。

●**JICA教師海外研修帰国報告会～見た！感じた！伝えた！マレーシア～**
21日（日）10時～11時30分
教師海外研修に参加した教員によるマレーシア・ボルネオの熱帯林での体験談と、その経験を生かした実践授業の報告。

●**アフリカを耳で！心で！体で！かんじよう**
21日（日）10時～12時
NGO/NPOや青年海外協力隊、アーティストなどいろんな分野で活躍する日本人によるアフリカに関するトークや音楽からアフリカを身近に感じて行動を起こすきっかけに！

●**アフリカ・ブックカフェ**
アフリカに関する書籍を揃えた「立ち読み・座り読み」本屋をオープン。本屋の店員（実はNGO/NPOスタッフ）のトークタイムもあります。

●**はじめませんが、多言語のあるくらし**
20日（土）12時30分～14時30分
相手の母語で話すこと心の距離がぐっと近くなる。どんな言葉も選ばず自然に話せるようになる多言語活動の楽しさを紹介します。

●スタディツアー参加による人材育成の考察

20日（土）10時30分～12時30分
開発途上国へのスタディツアーに参加した学生と主催したNGOや教育機関、研究者が、人材育成の面からその意義や評価について議論します。

●**青年とともに考える国際協力**
21日（日）14時～16時
「国際」「国際協力」をキーワードにそれぞれの分野や団体で活動している青年と参加者が討論を行い、国際協力のあり方を考えます。

●12歳で人身売買された少女 ミーチャからの希望のメッセージ

20日（土）15時～17時
絵本『子どもの権利を貫かないで～ペンとミーチャのものがたり』の一場面をグループにわかれて作ることで、人身売買をはじめとする「人権」について考えるワークショップ。

●**大阪発、アジアへ！「生命の水」を考えよう！**
21日（日）14時～13時
足元にある「水」を知ることからアジアの水事情を考え、世界の水問題解決のためにできることを考えよう。

●「出資」でできる、もう一つの途上国支援

21日（日）14時～16時
私たちがお金の預け先を選び直すことで、途上国の本当に必要な人々へのお金の流れをつくることができそうです。新しい援助の形について学びませんか。講師＝岡本真理子さん（日本福祉大学教授、マイクロファイナンスの研究者）

●**おいしいチョコレートの真実**
21日（日）14時～16時
チョコレートの原料、カカオ豆に関わる日本とガーナの家族の生活を体感するロールプレイング。貿易の仕組みや問題の背景を学び、カカオ産業における児童労働をなくすため、日本に住む私たちに何ができるか考えてみましょう。

●在住外国人の子どもの教育を考える

20日（土）12時30分～14時30分
「在住外国人の子どもの教育」をキーワードに、教育を実施している団体や子どもたちを支援している団体や個人が集まって討論し、多文化共生のあり方について提言します。

●**大学生による国際協力活動の取り組み**
21日（日）12時～14時
国際協力活動を行う学生団体の報告や参加団体と参加者との意見交換を通して、自らの活動を振り返り、活動の発展や大学生の活動への参加について考えます。

●働く子どもの気持ちを知ろう・感じよう・考えよう

21日（日）11時～13時
劣悪な状況の中、世界の働く子どもたち。彼らの気持ちや現状をゲームや映像紙芝居を通して学びます。

●**地球農村塾 in ワン・ワールド・フェスティバル**
20日（土）14時～16時
「食」「農」「環境」をテーマとした体験型セミナー。持続可能な発展をめざす途上国支援にも有効な伝統の知恵から新しい価値を見出し、日常生活を見直すきっかけに。

●CSRな買い物で企業を変えよう

21日（日）12時30分～14時
アメリカで発行された、ベストセラーとなった『SHOPPING for a BETTER WORLD』日本版作成のためのワークショップ。企業の社会的責任（CSR）の視点から買い物をするためのポイントについて参加者とともに考えます。共催＝CSRを応援するNPO・市民ネットワーク

●**命を救う手紙を送ろう（2008年ライティング・マラソン）**
世界人権宣言採択60周年を記念して、世界で人権侵害にあっている人のために、侵害をやめよう要請する手紙を書くキャンペーンに参加しましょう。

●先住民としてのアイヌについて考える

20日（土）12時30分～14時30分
大阪府立学校人権教育研究会の多文化教育チームが開発した、先住民としてのアイヌについて考えるワークショップ。

●NGO/NPO支援制度説明会

20日（土）17時30分～19時

【トーク】

●「ボランティア国際年（IVY2001）10周年に向けて」講演会

20日（土）10時30分～12時
国際社会は2001年を「ボランティア国際年」とし、ボランティア活動を世界的により促進するための活動を行いました。2011年その10周年を迎えるにあたり、今年の国連総会で、世界的なボランティア活動について報告がなされています。ボランティア国際年の創始者、中田武仁国連ボランティア終身名誉大使が10周年に向けてボランティアリズムについて語ります。

●生野「コリアタウン」から見る多文化共生社会

20日（土）15時～17時
大阪市生野区にある「コリアタウン」。歴史に根ざしながら変化したきた生野コリアタウンを舞台に多民族多文化共生社会について考えます。

●市民が見てきたODA～ODA民間モニター報告会

20日（土）13時～14時、21日（日）12時30分～13時30分
開発途上国の現場を視察してきた市民が感想を語ります。

●世界ウォーカー

20日（土）15時～17時
留学生によるスピーチと参加者との質疑応答から海外の国・地域の文化や教育など相互理解を深めましょう。

●NGO/NPOインターン・スタッフ募集説明会

20日（土）10時～12時、21日（日）11時30分～13時30分
国際協力活動やNGO/NPOで働く、活動に参加することについて、開発途上国の現状やNGO/NPOの役割、スタッフの仕事、インターンやボランティアとしての参加についていくつかのNGO/NPOの事例から説明します。

●AMDレポート～医療支援の現場から～

20日（土）12時30分～14時30分
AMD（多国籍医師団）による緊急医療支援活動を中心に、被災地や紛争地での取り組みを紹介します。

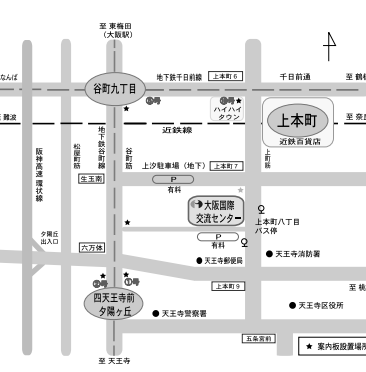
●Finds MINDS

～AMD社会開発機構を知る・世界の今を知る
21日（日）14時～16時
AMD社会開発機構（AMD-MINDS）がアジア、アフリカ、中南米地域において実施している活動を、現地から帰国したスタッフが紹介します。

●関西人、世界に飛び出す

20日（土）15時～17時、21日（日）14時30分～16時
「世界青年の船」など内閣府青年国際交流事業の参加者や青年海外協力隊やシニア海外ボランティアの参加者たちが、世界の現状とその経験を語ります。

プログラムの詳細に関してはホームページをご参照ください。また、一部変更になることもあります。ご了承ください。



大阪国際交流センター

- 大阪市天王寺区上本町8-2-6
- 近鉄：「上本町」駅 徒歩5分
 - 地下鉄：「谷町九丁目」駅（谷町線・千日前線）
 - ⑤号または近鉄⑩号出口 徒歩10分
 - ④天王寺前夕陽ヶ丘 駅（谷町線）
 - ①号または②号出口 徒歩10分
 - 市バス：「上本町八丁目」バス停 徒歩1分

